主要事業　３

**知的障がい支援学校新校整備事業費**

**【事業目的】**

府立支援学校における知的障がいのある児童生徒の増加に対応するため、新たな支援学校の整備等による、教育環境のさらなる充実をめざす。

**（これまでの取組み）**

　　○　平成29年度策定の「府立支援学校における知的障がい児童生徒の教育環境の充実に向けた基本方針」により、在籍数の将来推計を行い、学校整備等の方針を公表。

　　○　令和2年度策定の「知的障がいのある児童生徒等の教育環境に関する基本方針」により、再推計を示すとともに、もと西淀川高校を活用した新たな支援学校のほか、さらなる学校整備を、可能な限り、国の集中取組期間中（令和2~6年度）に実施等を公表。

　　○　国において、在籍者数の増加により慢性的な教室不足が続いている特別支援学校の教育環境を改善する観点から、「特別支援学校設置基準」を公布（令和３年９月）。

**＜府立知的障がい支援学校の在籍者数と設置基準（校舎面積）の適合状況＞**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | Ｒ３在籍数 | R９までの傾向 | 基準を満たさない  支援学校（Ｒ３時点） |
| 全体 | 7,462人 |
| 大阪市 | 1,980人 | 増 | 生野、思斉、住之江 |
| 豊能・三島 | 1,623人 | 増 | 豊中 |
| 中・南河内 | 1,424人 | 増 | 八尾 |
| 北河内 | 1,185人 | 減 | 守口 |
| 泉州 | 1,250人 | 減 | 和泉、泉北高等 |

**【当初予算額】**　　136,207千円　（一般財源：62,556千円）

**【事業概要】**

**（１）調査検討**（5,060千円）

国が定めた特別支援学校設置基準の適合状況等を踏まえ、在籍者の増加が見込まれる地域を中心に、設置基準に適合させるために必要となる方策等の調査検討を行う。

**（２）基本計画策定**（10,031千円）

基本方針に基づいて今年度に実施した学校整備調査検討の成果等を踏まえ、府立生野支援学校の府立大阪わかば高校敷地への移転（併設）にかかる基本計画の策定を行う。

**（３）西淀川地域新校整備関連**（121,116千円）

　　　もと府立西淀川高校を活用した新校整備について、今年度実施した基本設計の成果等を踏まえ、引続き、実施設計を進め、工事に着手する。（開校予定：令和6年度）

1-5